

平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月9日

上場会社名 株式会社ヨンドシーホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 8008 URL <http://www.yondoshi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 秀典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務担当 (氏名) 西村 政彦 (TEL) 03-5719-3429
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	33,834	△1.9	3,487	△12.0	4,445	△7.1	3,332	7.4
29年2月期第3四半期	34,477	△5.0	3,965	17.5	4,784	24.8	3,103	35.5

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 4,018百万円(16.4%) 29年2月期第3四半期 3,451百万円(32.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	130.53	130.34
29年2月期第3四半期	120.68	120.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第3四半期	66,044	51,723	78.2	2,014.42
29年2月期	62,420	49,074	78.4	1,920.55

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 51,614百万円 29年2月期 48,959百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
30年2月期	—	32.50	—	—	—
30年2月期(予想)	—	—	—	32.50	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,500	△2.6	6,150	△5.8	7,650	△1.9	5,550	11.8	217.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年2月期3Q	29,331,356株	29年2月期	29,331,356株
30年2月期3Q	3,709,044株	29年2月期	3,838,799株
30年2月期3Q	25,530,116株	29年2月期3Q	25,719,874株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

自己株式数については、当四半期連結会計期間末に4°Cホールディングスグループ従業員持株会信託口が所有する当社株式111,300株を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調となりましたが、海外においては不安定な政治動向や地政学リスクの高まり等懸念材料も多く、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

流通業界におきましては、個人消費に改善の兆しが見られるとともに、訪日外国人の消費も増加しておりますが、将来不安からくる節約志向は依然として継続しており、不安定な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、第4次中期経営計画最終年度となる2017年度におきまして、「100年企業」、「100年ブランド」の実現に向けて「人材の育成」、「商品力の強化」、「マーケット動向の把握」に取り組んでおります。そして、信頼性の高い企業グループの構築に向けCSR経営を実践し、内部統制機能の強化、株主への利益還元、利益成長に繋がる中長期的投資等を実行することによって企業価値の向上に取り組んでおります。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高338億34百万円(前年同期比1.9%減)、営業利益34億87百万円(前年同期比12.0%減)、経常利益44億45百万円(前年同期比7.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益33億32百万円(前年同期比7.4%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(ジュエリー事業)

ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループにおきましては、ブライダルジュエリーが計画を下回ったこと等により減収となりました。なお、「4℃ BRIDAL」(ヨンドシーブライダル)は専門店としての独自性を追求し、大規模な商品開発に取り組んだほか、フェア施策の充実を図っております。

その結果、売上高は208億32百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益は30億54百万円(前年同期比12.7%減)となりました。

(アパレル事業)

アパレル事業におきましては、アスティグループは、商品提案力と海外生産拠点を活かした主力得意先との取り組みを強化し、売上高は前年同期を上回りましたが、営業利益は前年同期を下回りました。㈱アーजूでは、主力のデイリーファッション事業「パレット」の出店拡大を進めるとともに販促施策の強化に取り組む、好調に推移いたしました。

その結果、売上高は130億2百万円(前年同期比3.0%増)、営業利益は4億91百万円(前年同期比9.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、資産は主に、商品及び製品が24億54百万円、投資有価証券が17億70百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して36億23百万円増加し、660億44百万円となりました。負債は主に、支払手形及び買掛金が16億65百万円増加したものの、未払法人税等が10億21百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して9億74百万円増加し、143億21百万円となりました。純資産は前連結会計年度末と比較して26億49百万円増加し517億23百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の通期連結業績予想に関する事項については、本日(平成30年1月9日)公表の「平成30年2月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,088,219	2,183,482
受取手形及び売掛金	3,137,084	3,915,666
有価証券	3,200,000	2,250,000
商品及び製品	7,453,776	9,908,714
仕掛品	844,796	590,064
原材料及び貯蔵品	703,247	521,405
その他	1,139,152	1,249,983
貸倒引当金	△2,357	△2,854
流動資産合計	18,563,921	20,616,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,682,408	6,122,948
土地	5,492,215	5,492,215
その他(純額)	951,801	887,596
有形固定資産合計	12,126,426	12,502,761
無形固定資産		
のれん	4,716,796	4,344,417
その他	213,275	138,578
無形固定資産合計	4,930,072	4,482,996
投資その他の資産		
投資有価証券	22,248,070	24,019,002
退職給付に係る資産	520,200	550,593
その他	4,140,338	3,981,008
貸倒引当金	△108,150	△108,087
投資その他の資産合計	26,800,458	28,442,517
固定資産合計	43,856,957	45,428,274
資産合計	62,420,878	66,044,735

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,955,932	5,620,967
未払法人税等	1,141,834	120,230
賞与引当金	351,451	483,933
役員賞与引当金	65,050	45,601
資産除去債務	1,000	32,073
その他	3,176,938	3,267,699
流動負債合計	8,692,207	9,570,504
固定負債		
長期借入金	378,940	324,660
役員退職慰労引当金	378,418	401,878
退職給付に係る負債	573,336	580,228
資産除去債務	993,306	1,014,548
その他	2,330,212	2,429,246
固定負債合計	4,654,214	4,750,561
負債合計	13,346,422	14,321,066
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,486,520	2,486,520
資本剰余金	18,145,727	18,164,393
利益剰余金	33,727,198	35,542,976
自己株式	△6,510,635	△6,377,223
株主資本合計	47,848,810	49,816,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,336,181	1,969,834
繰延ヘッジ損益	16,959	1,475
土地再評価差額金	△161,985	△161,985
為替換算調整勘定	72,940	66,977
退職給付に係る調整累計額	△153,265	△78,924
その他の包括利益累計額合計	1,110,829	1,797,377
新株予約権	114,815	109,625
純資産合計	49,074,456	51,723,669
負債純資産合計	62,420,878	66,044,735

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	34,477,000	33,834,617
売上原価	14,242,401	14,239,649
売上総利益	20,234,599	19,594,968
販売費及び一般管理費	16,269,321	16,106,995
営業利益	3,965,277	3,487,973
営業外収益		
受取利息	13,509	15,842
受取配当金	57,739	57,997
持分法による投資利益	704,238	794,692
投資不動産賃貸料	54,855	54,855
為替差益	—	17,802
その他	25,138	23,568
営業外収益合計	855,480	964,757
営業外費用		
支払利息	182	137
投資不動産減価償却費	3,523	3,514
投資不動産管理費用	1,534	1,548
自己株式取得費用	833	—
為替差損	22,520	—
その他	8,120	1,775
営業外費用合計	36,715	6,975
経常利益	4,784,042	4,445,755
特別利益		
持分変動利益	—	228,883
受取和解金	23,400	—
特別利益合計	23,400	228,883
特別損失		
減損損失	45,824	69,511
関係会社株式売却損	493,781	—
店舗閉鎖損失	17,000	5,676
たな卸資産廃棄損	13,658	—
特別損失合計	570,264	75,187
税金等調整前四半期純利益	4,237,178	4,599,452
法人税、住民税及び事業税	1,392,252	1,111,942
法人税等調整額	△258,982	155,118
法人税等合計	1,133,270	1,267,061
四半期純利益	3,103,907	3,332,390
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,103,907	3,332,390

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	3,103,907	3,332,390
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	214,488	496,701
繰延ヘッジ損益	70,303	△15,168
為替換算調整勘定	△45,649	△5,963
退職給付に係る調整額	48,013	39,901
土地再評価差額金	△10,415	—
持分法適用会社に対する持分相当額	70,833	171,076
その他の包括利益合計	347,575	686,547
四半期包括利益	3,451,483	4,018,938
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,451,483	4,018,938
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ジュエリー事業	アパレル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,856,236	12,620,763	34,477,000	—	34,477,000
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21,400	690,777	712,177	△712,177	—
計	21,877,636	13,311,541	35,189,177	△712,177	34,477,000
セグメント利益	3,500,634	540,577	4,041,211	△75,933	3,965,277

(注) 1 セグメント利益の調整額△75,933千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な減損損失はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ジュエリー事業	アパレル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,832,506	13,002,111	33,834,617	—	33,834,617
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,023	697,185	698,208	△698,208	—
計	20,833,529	13,699,297	34,532,826	△698,208	33,834,617
セグメント利益	3,054,929	491,048	3,545,977	△58,003	3,487,973

(注) 1 セグメント利益の調整額△58,003千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な減損損失はありません。